



WORLD CUP

GROUP

ワールドカップ グループ

2023年11月22日

余剰買取型太陽光発電システムを新規設置

株式会社ワールドカップは、このたび、グランワールドカップ米子店（米子市熊党 331-12）に余剰買取型太陽光発電システムを新規に設置いたしました。

当社は、鳥取県を中心に、遊技業・不動産業・航空機リース業など、幅広い事業を展開しております。このたびの太陽光発電システムの設置は、再生可能エネルギーの利用拡大と、事業活動におけるCO2排出量の削減を図ることを目的としております。

設置したシステムは、出力 99kW の屋根置き型で、年間の発電量は約 15 万 kWh を見込んでおります。これにより、店舗の年間の電力使用量の約 10%を賄うことができ、年間約 64 トンの CO2 排出量の削減につながります。

余剰買取型太陽光発電システムとは、発電した電気を自家消費した上で、余剰分を電力会社に売却する仕組みです。当社は、この仕組みを活用することで、さらなるコスト削減と環境負荷の軽減を目指してまいります。

再生可能エネルギーの利用拡大は、持続可能な社会の実現に欠かせない取り組みです。

当社は、今後も環境に配慮した事業活動を推進し、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

本件に関するお問い合わせ先
株式会社ワールドカップ
hp@w-cup-group.com

以上